

令和3年度寿楽荘事業報告・決算報告(抜粋)

総括

ショートステイ事業もあわせた年間稼働率87.2%は収益分岐点ともいわれる95%とは大きな隔たりがあり、運営的には大変厳しい年度となった。主な原因は新型コロナウイルスによる新規受け入れの停止であり、4年度計画にも挙げた通りリスクを負いながらも新規受け入れは行っていきたい。

新型コロナウイルスが収束しないなか職員6名が罹患してしまったが、利用者及び職員間での感染拡大を予防出来たことは、職員の日頃からの予防意識の高さの表れと捉えている。今後も感染症・災害時対策としてBCP(業務継続計画)による緊急連絡訓練や防護衣着脱訓練、汚染ゾーン・非汚染ゾーンの明確化等の活動は継続していく。

昨年度の陰圧装置に続き、都の「高齢者施設等の感染症対策設備整備推進事業」により「ブース型家族面会室」を設置できたことで、利用者・ご家族に安心してご面会いただける環境の整備ができた。

業務改善計画に基づく取り組みは、委員会をはじめ多くの職員の協力により着実に遂行しています。奥多摩町へ提出した「養介護施設従事者による利用者虐待に関する改善計画書」に対する第2回実施状況報告書に対するモニタリング結果においても一定の評価を頂くことができましたので、慢心することなく町の指導・助言をうけながら更なる改善を目指します。

EPA介護福祉士候補生は1名が合格し介護福祉士となった。残る1名も試験で実力が発揮できれば十分合格圏内にあるので来年に期待したい。技能実習生1期生は業務・生活両面とも安定しており、2期生の環境順応へのサポートも期待している。

詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		令和4年3月31日
資産・負債の内訳		寿楽荘
資産の部		***
1. 流動資産		***
流動資産合計		396,261,106
2. 固定資産		***
固定資産合計		1,209,801,937
資産合計		1,606,063,043
負債の部		***
1. 流動負債		***
流動負債合計		48,249,139
2. 固定負債		***
固定負債合計		67,791,738
負債合計		116,040,877
差引純資産		1,490,022,166

拠点区分貸借対照表			令和4年3月31日
			寿楽荘会計
		借方	貸方
流動資産		396,261,106	
固定資産		1,209,801,937	
資産の部合計		1,606,063,043	
流動負債			48,249,139
固定負債			67,791,738
負債の部合計			116,040,877
基本金			62,081,323
国庫補助金等特別積立金			579,745,799
その他の積立金等			50,000,000
次期繰越活動収支差額			798,195,044
純財産の部			1,490,022,166
負債・純財産の部合計			1,606,063,043

拠点区分資金収支計算書			令和4年3月31日
			(自)令和3年4月1日 (至)令和4年3月31日
勘定科目		寿楽荘会計	
決算 の 状 況	事業活動	事業活動収入計	795,428,746
		事業活動支出計	844,731,149
		事業活動資金収支差額 (-)	-49,302,403
	施設整備 その他活動	施設整備等収入計	5,528,000
		施設整備等支出計	12,128,360
		施設整備等資金収支差額 (-)	-6,600,360
	その他の活動	その他の活動収入計	21,706,114
		その他の活動支出計	5,521,794
		その他の活動資金収支差額 (-)	16,184,320
		予備費 ()	0
当期資金収支差額合計 = + + -			-39,718,443
	前期末支払資金残高		391,683,570
	当期末支払資金残高 (+)		351,965,127

会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。